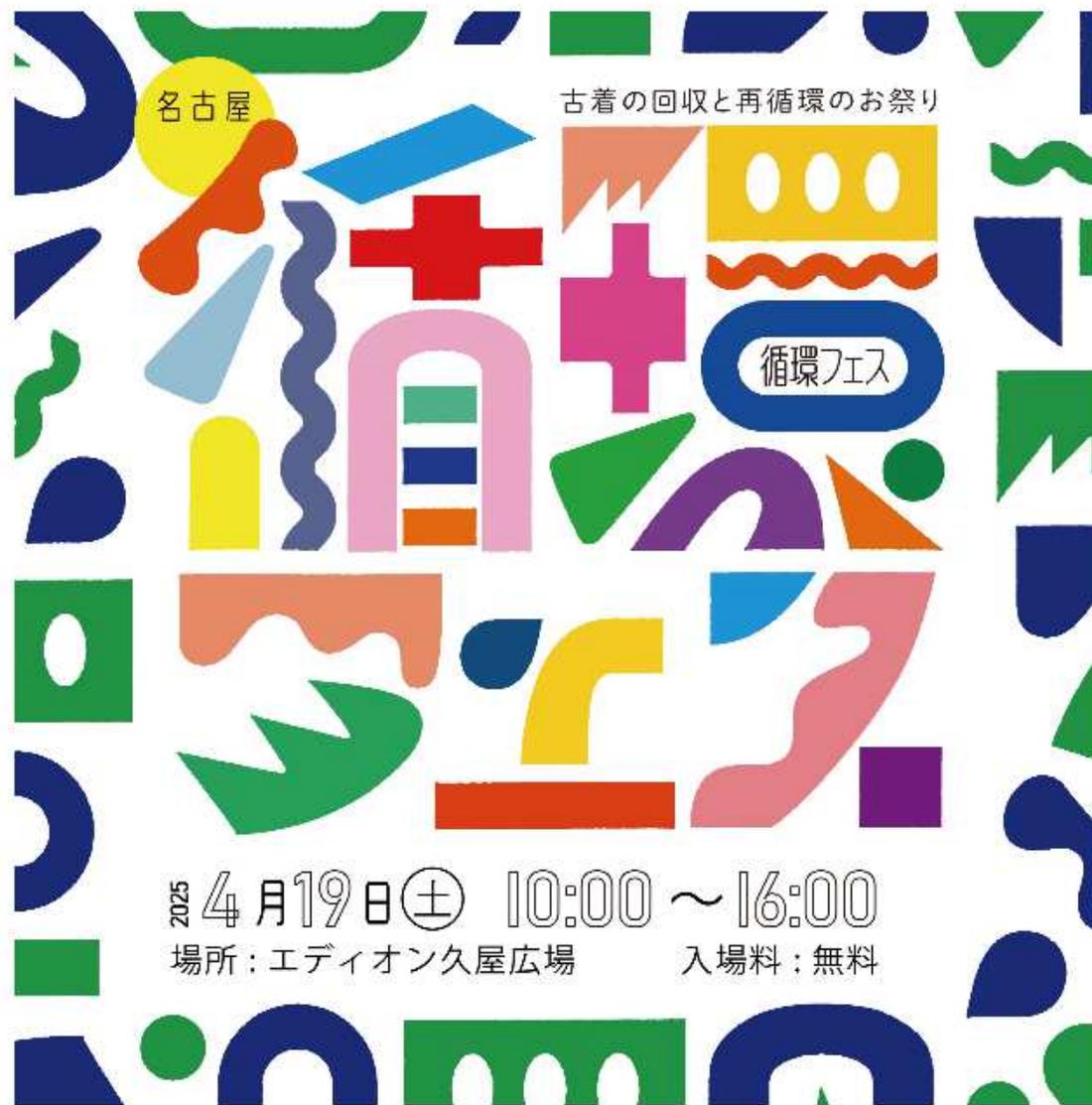


第1回循環 フェス名古屋 2025 報告書

循環フェス名古屋実行委員会



■企画趣旨

持続可能な社会の構築を目指し、すでに私たちの社会で使われている資源を最大限再利用する循環型経済への移行が求められています。私たちは、その移行を担う新規事業が起こり、活性することに資するよう

- ① 「衣類」「布類」の回収拠点を市内全域に設置し、回収システムを構築する
 - ② 回収した「衣類」「布類」のリユース、アップサイクルを多様な主体の連携で促進する
 - ③ ①②の担い手を育成する
- ことを目指します。さらに、これまで廃棄され、焼却されていたモノを長く使い、再利用することが日常となる仕組みと機運をつくることにより、循環型社会&カーボンニュートラルの実現を目指します。

■事業概要

「循環フェス名古屋」～3Rと地域循環共生圏の両輪で持続可能な社会を目指す～

名古屋市を中心に循環型社会の仕組みをZ世代とともに考え広げる環境フェスティバルです。

「まだ使えるけど要らなくなったモノ→必要な人」へ届ける「リユース～モノの循環～」、私たちの暮らす地域を知り、生態系サービスを楽しく学ぶ「食～地産地消～」、**「流域～山川里海とまちのつながりづくり～」**の3テーマを軸に、安心安全&美味しさいっぱいフードマルシェ、リユースや資源循環・サステイナブルを実感するワークショップ、展示、ステージイベントを開催します。

- 上記回収システム構築に関わる団体が中心となって「循環フェス実行委員会」を構成し、環境問題に取り組む団体の参画を呼び掛けます。フェスの様々な企画、前日準備・当日運営は、大学生を中心に若者層のボランティアを募って行います。

開催実績

2025年4月19日（土）10:00～16@エディオン久屋広場

- ①来場者数：約10,000人
- ②当日運営ボランティア：約120名
- ③出店団体：52団体
- ④出店ブース数：71ブース
(¥0 Market・回収ブース除く)
- ⑤古着回収量：630.8kg(約2,523着)
- ⑥古着リユース量：2,761着(約696.5kg)
- ⑦羽毛製品回収量：羽毛布団23枚、
ダウンジャケット17枚
- ⑧ランドセル等回収量：45個（ぬいぐるみ含む）
※NPOリボーンプロジェクト
- ⑨LINE登録者数：751人



イベント内容

① ¥0 Market

- ・市内で事前に回収した古着を3枚/一人無料提供



② 古着回収コーナー

- ・古着を持ち込むと、¥0Marketファストパス贈呈



③ 羽毛製品回収コーナー

- ・羽毛製品を持ち込むと、¥0Marketファストパス贈呈



④ 循環ステージ

- ・トークイベント、障がい者×学生ファッションショー
学生DJ、ダンスパフォーマンス



イベント内容

⑤ 学生ブース

- ・学生によるフェアトレード商品販売、アップサイクルデザイナー体験、海洋プラでコースターづくりなど



⑥ 循環マルシェ

- ・無添加やケミカルなものをなるべく使用しない、安心安全のフードマルシェ



⑦ 循環展示

- ・着られなくなったTシャツでのエコバックづくり、リペアパッチの作成、染め物ワークショップなど



⑧ 古着Market

- ・この地域の古着屋さんによる古着販売コーナー



イベント内容

⑨ 後援団体 実行委員会ブース

- ・リサイクルされた羽毛製品の展示、昭和レトロのリユース品販売、小型家電リサイクルなど



⑩ 植物由来のバガス容器を使用

- ・(株)折兼様よりご提供頂いた、植物由来の「バガス容器」の使用を推奨し、使用後は土壌改良剤として循環させました。



⑪ 当日の電力は全てPHEV車等（全5台）の蓄電池を活用



CO2削減効果



～*～*～*～*～

CO₂の削減量は

- ①持ち帰られた服と同量の衣類が新たに製造される場合に発生するCO₂量と
- ②持ち込まれた服と同量の衣類が廃棄される場合に発生するCO₂量の合計値として下記の通り算出しています。

①新規衣服の製造に係るCO₂の削減量

新製品の製造に係るCO₂排出量*125.5(kg/着) × リユースした衣服量(着)

$$\Rightarrow 25.5(\text{kg/着}) \times 2786\text{着} = 71043(\text{kg-CO}_2)$$

②使用済衣服の廃棄に係るCO₂の削減量

合成繊維割合*263.6% × 排出係数*32,287(kg CO₂/t) × 回収量(t)

$$\Rightarrow 0.636 \times 2,287(\text{CO}_2/\text{t}) \times 630.8\text{kg} = 917.52(\text{kg-CO}_2)$$

$$\textcircled{1} 71043(\text{kg-CO}_2) + \textcircled{2} 917.52(\text{kg-CO}_2) = 71960.52(\text{kg-CO}_2) \approx 72.00(\text{t-CO}_2)$$

<算出根拠>

*1 新製品の製造に係るCO₂排出量: 1着あたり25.5kg

出展: 令和2年度ファッションと環境に関する調査業務-「ファッションと環境」調査結果
(環境省)

P.16 服1着生産するにあたり排出されるCO₂は25.5kgと推計

*2 焼却される繊維くずに占める合成繊維くず(一般廃棄物)の割合: 合成繊維割合(2019年)

: 63.6%

出展: 廃棄物分野における排出量の算定方法について一廃棄物分科会(環境省)

P.3 合成繊維割合2019年改定後: 63.6%

*3 一般廃棄物(合成繊維くず)の焼却に伴う排出係数: 2,287(kg CO₂/t)

出展: 温室効果ガス排出量算定に関する検討結果(案)(環境省)

P.164 一般廃棄物(合成繊維くず)の焼却に伴う排出係数より

実行委員(6団体・個人)

- ・ 認定NPO法人中部リサイクル運動市民の会
- ・ 河田フェザー(株)
- ・ (株)百五銀行
- ・ (株)ヒューマンフォーラム
- ・ 愛知大学 国際協力団体SEED有志
- ・ 南山大学 学生有志

後援(4団体)

- ・ 名古屋市
- ・ 豊明市
- ・ 愛知県
- ・ 中部地方環境事務所

協力

- ・ THE NORTH FACE
- ・ URBAN RESERCH
- ・ patagonia
- ・ spinns など

協賛企業(31企業・団体)

- ・ 長谷虎紡績(株)
- ・ (株)折兼
- ・ (株)中西
- ・ (社福)大幸福社会
- ・ (株)ウェイストボックス
- ・ 2R推進実行委員会
- ・ (株)中日メディアブレーション
- ・ 福田三商(株)
- ・ 豊島(株)
- ・ (株)ものづくり文化の道
- ・ アクティオ(株)
- ・ (株)石川マテリアル
- ・ (株)西山商店
- ・ (株)大醐
- ・ (株)大垣共立銀行
- ・ (株)にんじん
- ・ ナゴヤ芯材工業(株)
- ・ (株)みずほ銀行
- ・ (株)京町屋
- ・ なごやハートステーションプロジェクト
- ・ 岐阜信用金庫
- ・ 瀬戸信用金庫 車道支店
- ・ 白壁アカデミア
- ・ (株)大丸松坂屋百貨店
- ・ (株)小島良太郎商店
- ・ (株)ENGIN
- ・ ナカノ(株)
- ・ (株)アスニーク
- ・ (有)松本商店
- ・ (株)アシスト
- ・ (株)横浜銀行

メディア採録

放送・発行日	メディア	番組名等
3月28日	FM岐阜	Meets up Friday
4月3日	Risa4月号	中日新聞に折り込み配布・環境フリーペーパー
4月12日	FM愛知	Global R-vision
4月16日	FM三重	レディオキューブ 今週末のお出かけはここ
4月18日	中日新聞	14面 名古屋市民版
4月18日	FM愛知	MORNING GREEZE
4月19日	中部経済新聞	名古屋面